

人間性復活

第194号

人間性復活とは、物質偏重の現代文明の中であって、人間の精神生活を重んじて、その復権を図ることにはかならない。

自責思考と他責思考

〜まず自分を省みることの大切さ〜

一般社団法人 人間性復活運動本部 理事 藤居 創

先日、ある人と約束した締め切り日について、お互いの認識がずれていることがわかりました。おかしいなと思ったのですが、「以前はこういうお話だったと思います」という後でどこかで更新のお話を聞いて、私がそれをキャッチし損ねていたのでしょうか。」というスタンスで状況の確認をしました。そうすると相手も、「あれ、どこかでお伝えしたと思ったのですが、つきりしないです、確認します。」という反応になりました。双方で自分がミスをしていないか確認することで、認識違いが発生した経緯

が明らかになって行きました。その結果、誰にでもミスは発生するものですから、今後ともお互いフォローしあって行きましようというお話になり、関係性をより良いものにする事ができました。

この時、もし私が、「以前にこういう話を頂きましたよね。その後何か変化があったとは聞いていないです。」という話の持つて行き方をしたとすれば、「あなたがおかしいことを言っていますよね。」という主張になり、双方で自分が正しいことの証明合戦の末に険悪な雰囲気になるように思います。

組織で物事を進めるにあたって、

予期せぬトラブルはつきものです。何かトラブルが発生した時に、その原因が自分にあるとして捉えることを自責思考と呼びます。逆に、その原因が自分のミスだったとしても、サポートしてくれなかった他者が悪い、入ったばかりだから仕方ないなど、他者や環境のせいであると考え、他責思考と呼びます。

もしこの様なトラブルに対して、他責思考で行動した場合、自分の正当性は主張できますが、発生した問題を解決することは難しくなると感じます。それは、自分のせいではないと考えることで、問題解決につながる行動が起こりにくくなる為です。また、自分の行動を変えようという気持ちにはなりませんので、反省から学んで成長する機会も少なくなり、責任の押し付け合いによって人間関係が険悪になって行くように感じます。

一方で、自責思考の場合は、まず

自分のミスや誤認ではないのかと考え、問題を解決するために主体的に考えて行動に移りますので、問題が解決に向かって進みます。自分の考えや行動を変えるのは、他者の考えや行動を変えることに比べれば容易です。事態の早期収束に繋がりがよくなります。そして、自分の行動を省みて改善していくことで個人としての成長がしやすくなり、更にはその姿勢が周囲に影響を与え、組織全体の成長が促進されるという利点があります。ただ、行き過ぎた自責思考にならないように、気をつける必要があります。

組織の中で、実際に発生する問題は、自責と他責が複雑に絡み合うものですが、そういう事態だからこそ、まずは自責思考で考え、問題解決のために各々が自分の行動を省みて行動変容を起こす、そのような人間でありたいと思います。

以上

・人の言葉とまなざし (上)

佐賀清和学園理事長
佐賀新聞社名誉論説委員長

とみ よし けん た ろう
富 吉 賢 太 郎

私は以前、「人の心は目には見えないとい
うけれども、人の心は見えるんですよ。人の
心というのは、そのままざしひとつ、言葉
ひとつ、行いひとつで見えるんです」という
ことを言われたことがあります。そのことを
ずっと考えていて、新聞社時代にこんなコラ
ムを書いたことがあります。

◇ ◇

茨城県出身の劇作家で、評論家の高田保が
神奈川県大磯に居を移したのは1943年の
こと。引っ越し荷物を入れようと押入れを開
けると、小さな包みがある。中には上等の障
子紙と新しい手縫いの雑巾。高田は、包みを
そっと置いて引っ越していった前の住民の心
遣いに、体が震えるほど感動したという。

このエピソードをどう見るか。前の住民の
気持ちを察するに、本当はきちんと掃除をし
て、ここに後で引っ越して住む人に渡さない
といけない。でも引っ越しで取り込んでいて、
十分に出来なかったから、せめてこれを使っ
てもらえたらと。こうなると、この障子紙と
雑巾はもはや単なる物ではなく、洗練された
心の表現になるのである。受け取る方にも豊
かな心がないと、何これ？と無意味なものに
なってしまう。単なる物が心の表現へ。これ
が大事である。

例えば、江戸庶民の心遣い、江戸しぐさ。

200を超える暮らしの作法も、単なる行為
ではなく、人としての誇り高さに昇華してい
るものばかり。物が溢れて心が痩せ細ってい
る現代に、そんな「令和しぐさ」が欲しいと
ころだが、障子紙と雑巾の心遣いと、その行
為に感謝感動する心も、そういう中で育って
いくのではないだろうか。確かに目には見え
ない人の心だが、その人の身のこなし、立ち
振る舞いを通して人の心は見えるのである。
ちなみに、押入れにその包みを置いていった
前の住民は、あの島崎藤村の夫人だったとい
う。

◇ ◇

いかがでしょうか。手縫いの雑巾から見え
る人の心ですね。新聞社時代、私は毎日1日
1本のコラムを書きながら、世の中には本当
にすごい人がいるなということを感じさせら
れる毎日でした。例えば、今日は何を書こう
か、と思索しながら、近くの図書館でコラム
の材料を探すことができましたが、ある時、
図書館で1961年発行の「川副町広報」に
「馬場奉文君のこと」という一文を見つけま
した。その前年1960年3月に、川副中を
卒業した馬場さんは、東京へ集団就職した後、
母校の新校舎建設資金が足りないことを知っ
て、毎月500円とか1000円を贈ってい
る——というものです。

人の心は見えるもの

中学を卒業したばかりの若者が、就職間もない安サラーリの中から、定期的に校長先生あてに給料の三分の一、四分の一を母校のために送るのは、なかなかできるものではありません。遠い都会の片隅で、母校を思う気持ちが切ないほど伝わってきます。世の中には感心な人がいっぱいいる。馬場さんの、この感心な行いも一本のコラムにしましたが、時代が変わったとはいえ、豊かさとは何か、現代の若者たちにも何か感じとってほしいエピソードだと思います。

それから、言葉というのは人に与える影響が大きく、とても大切なものだと思います。「典子はいま」という映画にもなったサリドマイド薬害の被害者で、生まれつき両手が無い白井典子さん。この方が佐賀市の高木瀬小学校に講演で来られた時に、取材でお会いしました。そのお話の中で、「私は学校の先生の一ひとことで変わりました」と言われました。それは小学5年の時のことだそうです。白井さんは、「みんなには手があるのに、自分にはない」と、どこかひねくれていたそうです。だから学校の掃除当番も、私は出来ないよと、わざとさぼってばかり。ところが、ある時、担任の先生が、「みんな掃除をしているのですよ。あなたもしくちゃ」と言われたそうです。それに対して白井さんは、とっさ

に「私には手がない！」と反発したそうです。そうしたら担任の先生は、「あなたには足があるでしょ。あなたに出来ることをしなさい」と言われたそうです。「あの時の、あのひとことで自分は変わった。先生のあの言葉がなかったら自分はどうなっていたか」と。

学校でいじめられ、泣いたこともあったそうですが、「泣いても腕は生えてこないよ！」「典子はできる、大丈夫、大丈夫！」という母の言葉に励まされ、何にでも挑戦する子どもになっていったそうです。叱ることで褒めることをきちんと言葉にして、典子さんを育てたお母さんも偉いですね。今は二人の親として頑張っている白井さんは、「人を憎むことと、人を羨むこと」が嫌いだそうで、これは、白井さんの人生を投影されている言葉だと思います。

「手はなくても、あなたには足があるでしょ！」とは、なかなか言えないと思います。でも、その先生は、「このままでは、この子が人からのけ者にされてしまうのでは…」と、典子さんのことを本気で考えておられたから言えた言葉で、その思いはとても大切だと思います。また、「泣いても腕は生えてこないよ！」と言ったお母さんの言葉もそうですよね。本気で我が子を愛しておられたから言えた言葉だと思っています。

以前、耳、眼、肝機能の障害に加え、知的障害を持つ孫の面倒を見ている方から手紙をもらったことがあります。その手紙には、ある時、病院から、「この病気は治療法がないから、もう治療には来なくていい」と言われて絶望したと書かれていました。その手紙を読みながら、医学的にはそうかもしれないが、何かひとこと言えることがあったのではないかと、悲しくなりました。

かつて、日本には、誰もが大切にしていた「向こう三軒両隣」という暮らしがありました。隣近所は何でも分かち合い、お互いさまで、たおやかな暮らしを尊びました。その中で、出来ることと出来ないことがあるけれども、思いやりの言葉かけくらいは、誰にでもできる。そんな日本をもう一度と、つついっと思ってしまう。「人間は一生勉強」というけれども、人に学ぶということの大切さをつくづく思います。人の行動を見て、人の言葉を聞きながら、自分のあるべき姿を見つけていくのが勉強ではないかなと思います。

(令和7年2月12日 佐賀支所主催)

人間性復活運動講演会第一部より抜粋

(続く)

特別養護老人ホーム 事務課職員の役割

施設を裏から支える事務職として多種ある業務に優先順位をつけ取り組んでいます



事務職員 村山洋子

福寿園 みなみ野

特別養護
老人ホーム

社会福祉法人 共助会



上記 QR コードで施設の動画が視聴できます。

●職員に欠員が出ると入浴介助もを行います

—事務課職員の仕事とは、どのようなことをされているのですか。

村山 一ヶ月間の流れで言いますと、月初めの主な仕事は職員の給料計算と、それに伴う社会保険や所得税の控除、給与振込手続きなどになります。

月半ばになると、経理の仕訳として、簿記上の取引を借方と貸方で分類し、それぞれ勘定科目と金額を仕訳帳に記載する作業があります。

その時期が過ぎると、取引業者への支払い手続き、ご利用者様からの入金管理などがあります。

細かいことでは、切手の管理などはじめ、施設を見学に来られた方への対応もあります。

—ずいぶんいろいろな業務をこなされるんですね。パソコン操作や会計などは専門的な知識がないと動きませんね。

村山 給料計算では会計ソフトを操作します。

内勤職員との情報交換、取引業者との連絡をスムーズにするには、その時に適した話し方も必要になります。その他、

事務能力として書類整理、電話対応などもあります。

社会保険や労働保険については、基礎的なことは知っていないかもしれませんが、制度が変わることがあるので、その点では勉強をしなければなりません。

—事務職の仕事をごこなすため、どのような工夫をされていますか。

村山 普段、業務に集中している時はよいのですが、「これがない」、「これはどうなっている」という問い合わせが急に来たり、重なったりすると、慌ててしまって適切に対処できないことがあります。

どのような状況になっても、慌てず対応するには、日頃から優先順位の高いものを見極め、後に回せるものは後に回し、先にやらなければならないことを先にやるようしなければなりません。まだ十分にできていないとは言えません。

—事務職員として事務的な仕事をされていますが、施設を利用される入居者やご家族の方と接することはないのですか。

村山 私たちの仕事は、介護施設を裏方から支えることになりませんが、ご利用者様と触れ合うことがないというわけではありません。

ご利用者様が受診される時は、付き添いの看護師、ご家族様、車を運転される方というように、いろいろな方が関わります。そのような時は、準備は早めにして、できるだけスムーズに受診していただけるように配慮することは欠かせません。

—事務職員として経理などの仕事をして来て、嬉しいこと、良かったと思うのは、どのような時ですか。

村山 施設の経理に関する業務ですから、月に一度は税理士の先生に経理内容をチェックしていただけます。

そのチェックの時に、訂正しなければならない箇所があると、直すことになります。もし、訂正することがなかった時は、ほっとして、良かったと思う気持ちが湧いてきます。

(インタビュー・本文構成 本誌編集部)



■施設見学、随時行っております。お気軽にお問い合わせください。

2018年4月1日、全室個室のユニット型、特別養護老人ホームとしてオープンしました。スタッフ一同、優しい心と丁寧な言葉、ご利用者様一人一人の人間性を尊重した、きめ細かなケアをモットーにご利用をお待ちしております。

●施設見学、随時行っております。お気軽にお問い合わせください。

〒192-0916 東京都八王子市みなみ野 6-21-1
TEL : 042-635-5015 FAX : 042-635-5016



人間性復活

2025年9月1日発行

第50巻第3号(通刊194号)

編集者 星 博信

発行所

一般社団法人 人間性復活運動本部

〒150-0044 東京都渋谷区円山町24番6号
神泉共栄ビル 4F

mail : info@ningensei.or.jp

https://www.ningensei.or.jp/

「人間性復活」は特許庁に商標登録されています。

登録番号：第4752840(平成26年7月29日再取得)